

オプトアウト文書

西暦 2024 年 4 月 30 日

「当院における NICU 入院から退院後フォローを行った児の神経学的評価及び発達について」の対象になれる方および保護者の方へ（臨床研究に関する情報）

三重中央医療センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究の実施にあたっては、当院倫理審査委員会の承認ならびに、病院長より許可を受け、倫理指針および法令を遵守して実施します。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の相談窓口へお願いします。

[研究課題名] 当院におけるNICU入院から退院後フォローを行った児の神経学的評価及び発達について

[研究機関名・長の氏名] 三重中央医療センター院長 下村 誠

[研究責任者所属・氏名] 三重中央医療センター リハビリテーション科 作業療法士 鬼頭 留実香

[分担者・氏名] 三重中央医療センター 新生児科 医師 杉野 典子

新生児科 医師 内藤 広匡

リハビリテーション科 理学療法士 近藤 修

リハビリテーション科 理学療法士 村井 伯啓

リハビリテーション科 理学療法士 平賀 詩乃

[研究の目的]

NICU 入院中から退院後フォローを行った児の神経学的評価及び発達特性をまとめることで当院の特徴と傾向を明らかにする。

[研究の方法]

1. 対象

2016 年 4 月以降に当院 NICU 入院中にリハビリを開始し、2021 年 3 月までに外来リハビリテーションを終了した在胎 26 週未満の早産児

2. 利用、又は提供する試料・情報の項目

電子カルテ

診療記録

アルバーター乳幼児運動発達検査（AIMS）

Dubowitz 新生児神経学的評価法

新版 K 式発達検査

3. 調査対象期間

2016 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

4. 研究期間

研究を行う期間は、許可日より2025年3月31日まで

5. 共同研究機関の名称および研究責任者の氏名

該当なし

6. 個人情報の管理について

研究対象者の方に情報を公開し、研究参加の拒否、撤回ができるようにしています。

また、個人情報漏洩を防ぐため、本研究では個人を特定できる情報を削除し、データのデジタル化、データファイルの暗号化管理などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。さらに、本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。

7. 医学・看護学上の貢献

本研究により対象者となった方が直接受けることができる利益はありませんが、研究成果は将来、乳幼児期以降の運動発達だけでなく早期に認知行動面の発達予測に繋がり発達促進に貢献できる可能性が高いと考えます。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の研究対象者となった方の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する個人情報に関しては、お名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も研究対象者となった方を特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。
(研究に協力されない場合も不利益等の影響はありません。)

[連絡先・相談窓口]

〒514-1101 三重県津市久居明神町 2158-5

三重中央医療センター 部署 リハビリテーション科 氏名 鬼頭 留実香

TEL: 059-259-1211 (代表)